



会場：鳥取県立博物館 講堂

開催時間：13:00～(開場は30分前)

チケット料金：一般 2,000円(税込)

開催日

2025.10.11 sat

高校生以下
入場無料

チケット購入はこちら



SEEK
vol.2

麒麟獅子

鳥取に根付く“誇り”の探求

「麒麟獅子舞」を
現代アーティストは
どう表現するのか？

企画内容

1

プレパフォーマンス
講堂に向かう道には片桐仁と鈴木掌の作品が陳列。講堂に入ると開演までBetts (JP)・鈴木掌によるパフォーマンスが繰り広げられるなど、アートをより身近に体感いただけます。

2

麒麟獅子舞パフォーマンス
樋口神社の麒麟獅子舞の舞手の皆様によるパフォーマンスで、鳥取の伝統芸能“麒麟獅子舞”を体感。

3

アーティストトーク
今回作品を発表する各アーティストは、麒麟獅子の歴史をどのように捉え、麒麟獅子と向き合い作品にしたのか。因幡麒麟獅子舞の会の方も交え、麒麟獅子舞を探します。

4

演劇「俺たちの麒麟はどこいった？」
鳥取敬愛高校演劇部が、「麒麟獅子舞」をテーマに、川口寛・エンドウレイとタッグを組んで作成した演劇を披露します。

5

インクルーシブパフォーマンス「麒麟獅子の光」
演劇×ダンス×音楽×ライブアート。現代に活躍する異業種のアーティストが交錯し、一つのステージの中で麒麟獅子を表現するコラボレーションステージ。
脚本・演出：エンドウレイ

6

スペシャルトーク
各地域の伝統芸能を地域の居住者はどのように捉え、未来に生かしていくべきか。地域の伝統芸能の今を、一流アーティスト、芸術祭プロデューサーと探求する。

Special Talk Session

1973年11月27日生まれ 埼玉県出身、多摩美術大学在学中にコングループ【ラーメンズ】を結成。現在はドラマを中心に、舞台・映画などで活躍中。
近年の主な作品に舞台「No.9-不滅の旋律-」「ハロルドとモード」「BACK TO THE MEMORIES PART5」「ある日、ある時、ない男。」
ドラマ「99.9-刑事専門弁護士-」「あなたの番です」「雲霧仁左衛門」「失踪人捜索班-消えた真実-」などがある。
俳優業の傍ら粘土創作活動も行い、個展も開催している。
2019年には初の海外個展を台湾で、2021年には自身の創作活動20周年を記念した大規模展覧会を東京ドームシティ Gallery AaMoにて開催した。



片桐仁/俳優
Jin Katagiri / Actor

1937年7月24日生まれ 京都府京都市出身。
1949年、12歳の時、2代目文の家がしくし入門するが、父の反対により3か月で挫折。1951年、5代目桂文吾に再入門。6代目桂小文吾を名乗り、少年落語家として活動。
3代目桂米朝の勧めを受けて、定年後の2001年に再び落語家として復帰。山陰を中心に活動する。
2021年9月、師匠の名跡である桂文吾を襲名。
2022年6月25日、米子コンベンションセンターにて襲名披露公演を実施。
鳥取県米子市を中心に、落語会、笑いをテーマにした講演会の開催。地元のテレビ・ラジオ局の番組出演、米子市民らでつくる劇団「笑劇座」の主宰、米子市児童文化センターにて子供向け落語教室を開くなど活躍する。



6代目 桂文吾/落語家
Bungo Katsura / Rakugoka

1973年岡山県真庭市生まれ。
1993年大学を中退し渡米。帰国後東京でデザインや広告関係の業務に従事。2011年東京を離れ、鹿児島でゴミの資源化事業を勉強。2013年真庭市に帰郷。本業の生ごみ資源化に注力しつつ、地域団体「まにワッショイ」に参加し地元を遊ぶ事に全力投球。2017年空き家の片づけ会社設立、2021年地域資源利活用の合同会社わっしょいボヘミアン設立。ボヘミアンでは「欲しい暮らしをDIY」をテーマに、空家利活用：エキマエ・ノメ（たまり場）、ビクトリシアター（ミニシアター）などをプロデュース。真庭産木材を利用したモジュールパネル「BeLIN」を行政や地元林業者と共に開発。
2024年地域の営みをアートと捉えた「久世藝術祭（久世げー）」を開催し町中をハッキング。現在も「本気で遊ぶ大人」を体現するため絶賛活動中。



河野文雄/合同会社
わっしょいボヘミアン代表
Humio Kono / PD

Performance Session

画家、アートプロデューサー。先祖に即身仏がいる家系に生まれる。専門学校にてファッションを学ぶ助手教員となる。アフリカ・ルワンダにて洋裁を5年間指導。
（青年海外協力隊：2011～13、外務省日本NGO連携無償資金協力事業：2013～15）
2016年帰国後、絵画制作を本格的に開始。アフリカの動物や人々など東アジアの龍・鳳凰などをテーマとし、蛍光色を含む色彩豊かなポップアートの作品を生み出している。ライブペインティングや壁画・天井画など大規模作品の制作多数。またルワンダ時代に絵具がなくて始めた「珈琲画」の分野でも多数のワークショップを行っている。
主な作品：山口不動産委嘱JR大塚駅北口壁画（2019年）、かま歴史交流館井筒屋（茨城県笠間市）開館記念セレモニー制作作品（2018年）、日本国外務省アフリカ部長室内作品（2017年）、駐日スイス大使公邸制作作品（2019年）、NHK国際報道2020出演（2020年）、NEWoMan 新宿コラボレーション、ウクライナ大使館 寄贈（2022年）、フェアリー心斎橋店オープンイベントパフォーマンス（2024年）など。



鈴木掌/画家
Tsukasa Suzuki / Live Paint Artist

札幌生まれ。「Edge」で横浜ソロデュオコンペティション2003で財団賞を受賞後、文化庁海外派遣研修員として渡仏。その後イギリスでダンサー・振付家として活動、2016年より鳥取大学地域学部附属芸術文化センター講師として赴任（現在准教授）。教職と舞踊家の二足のわらじを履く。
鳥取では即興性に着目し、一般の人がまちなかで巻き込まれて踊ってしまう場作りを目指して「鳥取夏至祭」（2017年～2023年）や、宮沢賢治愛が高じて「鳥取銀河鉄道祭」（2019年鳥取県総合芸術文化祭メイン事業）をプロデュースする。
舞踊の霊性に関するリサーチを行っている。今年は少人数観客のための長時間にわたるパフォーマンスを湖山池阿弥陀堂にて制作中。



木野彩子/ダンサー
Saiko Kino / Dancer

フィールドレコーディングとギターを軸に活動する環境音楽家。2018年より自主制作および国内外レーベルからの音源リリースを行い、ソロやコラボ、ユニットでの演奏も展開。2024年「森の芸術祭 晴れの国・岡山」内の森山未来企画「さんぶたろう祭り」で音楽を担当。「池本喜巳写真展 Feature Nostalgie」（岡山芸術創造劇場ハレノワ）にも出演。音と風景、人の無意識を探る作品づくりを続けている。



Betts (JP)/音楽家
ベッツ / Sound Artist

麒麟獅子は、因幡（鳥取県東部）・但馬（兵庫県北部）に古くから伝わる獅子舞。1650年（370年前）、鳥取藩主池田光仲が鳥取東照宮（現・櫻鷺神社）を建立した際、権現祭の神幸行列で行われたのが始まりとされ、分かっているだけでも最大200以上、今でも約140頭の麒麟獅子舞が各地の神社で奉納され、伝承されている。一本の角が特徴の「一角獣」で、一般によく見る獅子頭と比べると、顔が長く、金色であるという大きな違いがある。霊獣・麒麟をかたどった獅子頭を被り、かやに二人が入って舞う二人立ちの獅子舞。囃子は、太鼓・鐘・笛で構成され、獅子舞はゆったりとした舞が特徴。



麒麟獅子舞
Kirinjishimai

鳥取県岩美町出身。2004年に撮影された芥川賞作家吉田修一原作・監督映画「Water」で主演デビュー。蜷川幸雄演出のもと7代目ハムレットを演じる。全世界で公開されたVishal Bhardwaj監督インド映画「Rangoon」（17年）をはじめ近年では、映画「あゝ、荒野」（岸善幸監督）、「十年 Ten Years Japan」（早川千絵監督/是枝裕和監修）、舞台「神の子どもたちはみな踊る」（倉持裕演出/村上春樹原作）等、話題作に数多く出演。また、俳優井浦新の呼びかけによる「Mini Theater Park プロジェクト」にも参加する。



川口寛/俳優
Satoru Kawaguchi / Actor

1997年生まれ。鳥取県出身。早稲田大学卒。演出家。一般社団法人ORIGIN代表。合同会社かけるアートCOO。大学時にリコーダーとの出会いをきっかけに文化芸術に傾倒。大学在学時に、コロナで沈む街の応援歌を作る取り組みが話題を呼ぶなど、国内外でダンス、音楽を軸に人のルーツに迫る創作活動やインタビュー企画を行う。多ジャンルの表現をミックスさせた創作スタイルに強みを持ち、演出作品として日光灯と組み日本庭園を使ったノンバーバルショー「日光舞踊絵巻 徳川家康」、坂口安吾の小説を大衆演劇×コンテンポラリーダンス×生演奏で表現したOshale Japan「桜の森の満開の下」、10ジャンルのパフォーマンスでつくる「浦島太郎」など、多数制作している。



エンドウレイ/演出家
Rei Endo / Director



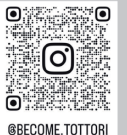
特別連携/
鳥取敬愛高校

【本件に関するお問い合わせ】SEEK実行委員 代表：川口寛/遠藤伶 メール：become.tottori@gmail.com

【運営体制】主催：SEEK実行委員会 共催：一般社団法人ORIGIN

note https://note.com/become_tottori

× @become_tottori



もっと豊かな街づくりを
協賛：鳥取トヨペット

おおたけクリニック
脳神経 漢方内科

Freedom Cycles
SACUTTO CUT

●この事業は「とりぎん青い鳥基金」を活用しています。

協力：

WASSHOI
BOHEMIAN
LLC

因幡麒麟獅子舞の会
一般社団法人
麒麟のまち観光局

後援：鳥取県庁/鳥取県教育委員会/日本海テレビ